

わ

輪

っしょい!

いちのせき  
協働ニュース

2018年9月

vol.16

まずは子どもたちが  
楽しめるものを  
やってみよう

(「ハギ☆プロ」会議より)



## 萩荘地区まちづくり協議会

会長：小野寺 國男 Facebook「萩荘市民センター」

お問い合わせ先  
電話：0191-24-2325  
萩荘市民センター

### まちづくりの体制

当協議会は「明るく住みよいまちづくり」を目指し、地区内43の構成団体により平成26年7月に設立。まちづくり計画書に定めた5つのコンセプト（むすびあいのまちへ・ほっとするまちへ・よりそうまちへ・くらしやすいまちへ・たからさがしのまちへ）に沿って、地域振興部、生活福祉部、生涯学習部の3つの専門部に分かれてさまざまな活動を展開しています。

#### 顕彰事業

スポーツなどで優秀な成績を残した児童・生徒を表彰しお餅をついてお祝いをします。



#### 萩荘まつり

舞台部門・展示部門・軽トラ市などで大いに盛り上がっています。

### 若手チーム「ハギ☆プロ」

当地区では「萩荘まつり」や「野焼まつり」などが盛大に行われますが、若いスタッフが少ないという課題がありました。

そこで地域振興部から子ども参加型の事業を行うことが提案され、企画・運営を若い人たちに任せようということで結成されたのが「ハギ☆プロ」（ハギショー☆プロジェクト）です。

9月9日の「萩「SHOW TIME」（ハギ ショー タイム）」という親子で楽しめるイベントの開催に向けて、準備を進めています。

このハギ☆プロから次々アイデアが生まれ、萩荘地区に新しい風を吹かせてくれることに期待が膨らんでいます。

### 事務局職員から一言（千葉圭子さん）

萩荘に生まれ育ちながらも知らなかったことが沢山で、多くの方から刺激を受けています。よりよい萩荘地区を目指して、地域の皆さんと一緒に楽しみながらまちづくりに取組んでいきたいと思えます。

## いちのせき協働ニュース 輪っしょい!の発行にあたって

本紙では、特色ある地域協働の取り組みや、市民センターの「熱い」取り組みなどを紹介します。

\*地域協働とは、地域の自治会、消防団やPTAなど各種団体、市民、民間事業者（企業）等の多様な主体が、一定の地域において互いに、又は行政と、地域の特性や課題などを共有した上で、役割分担しながら、地域課題の解決や地域の実情に沿って地域づくりを進めるしくみです。



## 渋民振興会

会長：菊池 紘一 Facebook「渋民振興会」

問い合わせ先  
電話：0191-75-2706  
渋民市民センター



地域ふれあいday『砂鉄川であそぼう』の様子

### 先人の気風を今に受け継ぐ ここは「しぶたみ」

渋民振興会は、平成24年に発足し、28年より地域づくり計画書を基に各専門部3部会に分かれ事業に取り組んでいます。

### 活動内容

「教育・文化部」では、地元の偉人である<sup>あしとうさん</sup>芦東山先生を移動研修やかるた大会を通じて知ってもらおうと活動しています。平成25年3月に渋民小学校が閉校し、子

もと地域とのふれあい不足が懸念され、夏と冬に「地域ふれあいday」を開催しています。

「産業・振興部」では、平成29年よりブルーベリー栽培を始めました。地域の方にブルーベリーを知ってもらおうとブルーベリーをつかった料理教室も開催しました。

右も左もわからず、悪戦苦闘の栽培ですが、部員がアイデアを出し合い進めています。



ブルーベリー料理教室試食会

「福祉・安全部」では、映画会を年に1回開催しています。高齢者と地域住民との交流、そして、高齢者が家から一歩外に出るきっかけになればと考えています。

### 会長からひと言

渋民の地域づくりを、皆さんと共に考え、共に行動し、これからも住みたいと思える地域を目指していきたいと思います。



渋民地域づくり計画



## 田河津振興会

会長：岩淵 松雄 メールアドレス takosin@echna.ne.jp

問い合わせ先  
電話：0191-47-2349  
田河津市民センター



地域づくりの夢をのせて大風呂敷を広げる「ほらふき大会」

### 地域づくりの合い言葉

宝（「た」から）を後世（「ち」うせい）に受（「う」）け継ぐ地域「づ」くり。これは、私たち、田河津（たこうづ）振興会の地域づくりの合い言葉です。

田河津地区は、東山町の北部に位置し、東稲山の裾野に広がる地域で、<sup>しうんせき</sup>紫雲石の硯や<sup>とうざんわし</sup>東山和紙といった特産品や「菅公夫人の墓」「藤壺の滝」などの史跡があります。

### 空き校舎の活用

「統合により閉校した田河津小学校の跡地がもったいない。」という思いから、当振興会の前身である「田河津のこれからを語る会」で、跡地利用についてのワークショップを行い、平成26年7月26日、「市民センターとしての活用」を含む11の案を東山支所に提出。

今年6月1日には市民センターが小学校跡地に移転しました。引っ越しは、地域の方々にも協力していただきました。

### 田河津の里めぐり

「地域の宝物をもっと知りたい」、「地域にある史跡や景勝地などについて、情報をまとめ後世に伝えよう」。このような意見をもとに取組んでいるのが「田河津の里めぐり」事業。平成29年は、地域の各自治会をバスでめぐり自治会長さんのお話を伺いました。



金が採れたという  
藤壺の滝と坑道口を見学

# きらり★輝く

FILE.  
3

きらりと輝く地域づくりに  
取り組んでいる方々や団体等  
をご紹介します。

## 室根第19区自治会

【お問合せ先】  
会長 三浦 正 電話：0191-65-2432

29年度の  
小学生交流事業での  
イカダ体験



河川愛護団体  
表彰受賞



### ★豊かな自然を生かした自治会活動を展開

当自治会は、室根津谷川地区の37世帯で構成され、津谷川が流れる自然豊かな地域です。

鮭の放流事業や、産業文化祭での小学生を対象とした鮭のつかみ取り用の鮭の提供など、子どもたちにより多くの自然に触れ合ってもらえる取組みに力を入れています。

### ♥河川愛護 団体表彰受賞

清流の大切さや環境保護の重要性をアピールするため、平成22年から津谷川にイカダを浮かべて、地元の子どもたちをはじめ帰省客、合宿に来ている学生に水遊び体験の機会を提供しています。この活動が認められ、今年7月に県南広域振興局から河川愛護団体表彰を受けました。

## NPO法人 油井名沢農村環境保全会

【お問合せ先】  
理事長 猪股 恭一 電話：0191-82-3238

### ★大切な農村環境を次世代へ

農村の美しい景観や自然は、地域住民の農業生産活動や地域の共同作業によって維持されてきました。しかし、現在は後継者の不在、農業従事者の減少、高齢化により集落の機能が低下し、地域の農村環境の保全管理が困難となってきています。このため、私たちは今年7月にNPO法人を設立。農道や河川の草刈り、ため池の補修、管理といった活動を通し、美しい農村環境を将来へつないでいけるように頑張っていきます。

ため池堤体の  
草を刈る会員



### ♥持続可能な 共同活動のしゅくみ

NPO法人の設立により、地域の持続可能な共同活動のしゅくみが出来上がったことから、今後は良好な農村環境を次世代に継承するため、ため池の改修をはじめ、様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。

## 時の音プロジェクト

### 時の音FESTIVAL～vol.2～を開催します！



時の音プロジェクトは一関のPR、住民同士の交流、まちの活性化を図るため上記イベントを開催します。皆様のご参加お待ちしております！

- 日 時  
9月23日(日・祝)  
10:00開場、10:30開演
- 場 所  
山目市民センター体育館

【お問合せ先】 代表 逢坂 俊彦 電話：080-4274-2342

## 高橋東臯顕彰会



高橋東臯の句碑・肖像・書と墓石清掃活動

### 高橋東臯を顕彰し語り伝える事業

高橋東臯顕彰会は、藤沢を代表する書家、俳人の東臯没後200年にあたり記念事業を実施します。記念講演会をはじめ俳句・書道大会や遺墨展を開催します。

- 開催日／11月24日(土)・25日(日)
- 会 場／藤沢市民センター・文化センター

【お問合せ先】 会長 及川 成一  
事務局 藤沢市民センター内 電話：0191-63-5515

あなたの参加が地域づくりへの第一歩。地域への参画を通じて、魅力あるまちづくりを進めていきましょう！

# 第5回 市民センターの今、ココが熱い!

小梨市民センター編

## 今回の「ココ熱」① 小梨ジュニアリーダークラブ ぼらんぺ



### “ぼらんぺ”とは?

方言の“ボランティアをやっぺ(=やろう)”を短縮した言葉。

昭和58年に千厩町小梨地区の中高生を対象に構成された長い歴史を持つ生徒ボランティア団体です。

「ボランティアを通して、楽しく面白く地元を盛り上げたい!!」と、学校帰りに市民センターに寄り活動しています。ボランティア活動以外にもレクリエーション大会(ぼらんぺマッチ)など、中高生ならではの面白い発想を取り入れた活動をしています。

### 夜市で募金活動を実施“見える活動”を通して会員募集!

7月14日に開催された「せんまや夜市」の中で、ぼらんぺの活動紹介と、平成30年7月豪雨の被災者支援の募金活動を行いました。

当日は夕方から歩行者天国になった商店街を歩きながら、来場者に寄付を呼び掛けました。

普段は小梨地域中心の活動ですが、町内に出た“見える活動”を通して、「ぼらんぺはこんな活動をしています」と会員募集に向けたPR活動に取り組みました。



募金活動する“ぼらんぺ”たち

募金活動の報告チラシは自分たちで作成。学生らしくフレッシュなデザインです。

### ぼらんぺ会員に聞きました

数年前までは、40人近くいた会員が、現在は18人。地区内の会員だけでは活動が難しくなり、本年度から千厩町内の中高生を対象に会員を募集しています。

ボランティアを通じて地域の人との関わりを持つ以外に、自分たちで考えた企画で地域を盛り上げる学校活動と違った楽しい活動ができます。

まずは、体験! 私たちと一緒にボランティアやっぺ~!



募金活動中の1枚

(左) 会長 小野明白香さん (千厩高3年)  
(右) 副会長 菅原 叶さん (千厩高3年)

## 今回の「ココ熱」② 熱気球体験教室&五訓之森植樹祭

思い出深い“学び舎”を記憶にとどめる事業として、7月7日に旧小梨小学校校庭で熱気球体験搭乗会を企画。当日はあいにくの雨で気球を飛ばすことができませんでしたが、同校体育館で熱気球体験教室を開催しました。

また同日、小梨振興会主催の五訓之森植樹祭も行われ、旧小梨小に子どもたちの元気な声が響きました。

### チャレンジ!「気球をみんなで広げてみよう」

熱気球体験教室では、パイロットから気球の仕組みの説明を受けた後、総勢80名の参加者全員で気球を広げ、体育館のフロアを埋め尽くすほどの大きさを体感しました。その後、膨らませた気球の中に入り異次元の空間を楽しみました。

また七夕の日ということで、七夕飾りづくりを行ったほか、ぼらんぺによるミニ縁日、スーパーボールすくいや大きなシャボン玉づくりなどの企画もあり、参加した子供たちは楽しいひと時を過ごしました。

### 五訓之森植樹祭

五訓之森整備の一環として、岩手県緑化推進委員会よりツツジの苗木90本を提供いただき、雨が降る悪いコンディションながら丁寧に植樹を行いました。



来年は閉校シリーズ第2弾として、旧清田小学校での開催を企画中です。



「大きいね!学校のブル位あるんだって」



「ひろーい!」気球に入ってみました。



スーパーボールすくい「いっぱいだったね!」

【お問合せ先】小梨市民センター(小梨自治振興協議会) 電話 0191-52-2496 Facebook「小梨自治振興協議会」

